



# スズメバチ対策

初夏になると、家の軒先や庭木などに一輪挿しの花瓶を逆さにしたような巣をみかけることがあります。そして、梅雨が明ける時期になると活発に活動するようになり、瞬く間に兵隊蜂の数も増え、巣も大きくなっていきます。

## ペットボトルでハチトラップを作しましょう

トラップで使用する誘引剤は、樹液と同じようなおいを作り出し、飛んでいるスズメ蜂（女王蜂）をおびき寄せて捕獲します。ハチトラップの作り方の一例を紹介します。

### ◆材料

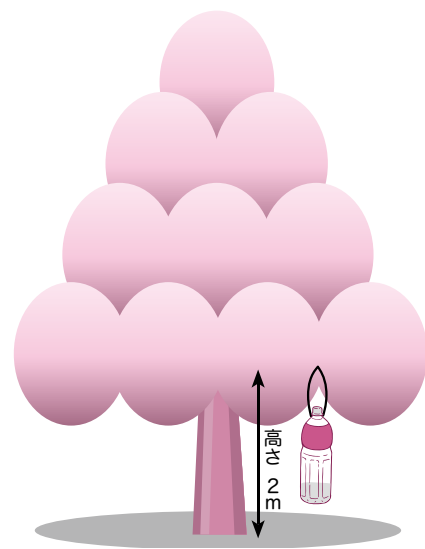
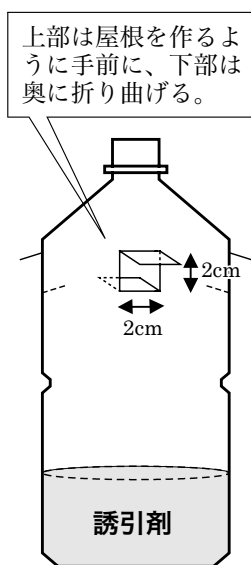
- ① 2ℓまたは1.5ℓのペットボトル
- ② 酒300ml・酢100ml・砂糖125g
- ③ ひも

### ◆手順

ペットボトルにカッターで蜂の入口となる穴（図参照）を2～4カ所作る。次に②をよく混ぜ合わせ誘引剤を作り、ペットボトルにひもをつけてから誘引剤を入れ、木の枝など半日陰になるような所にぶら下げる。

注1 誘引剤が少なくなったら水または誘引剤を足してください。

注2 誘引効果は1～2週間です。ただし、条件により異なる場合があります。



## 刺されないための注意

- 巣に近付かない。
- 棒や石などで刺激したり枝を揺らしたり、近くで作業をするなどして蜂を刺激しない。
- 草刈りなどの作業の前には、作業場所の周辺をゆっくり歩き、蜂の出入りがないか確認する。
- 作業は、長袖の白っぽい服装で帽子をかぶり、軍手などをはめて露出部分を少なくして行う。
- 縄張り意識が強いので、樹液に飛来した蜂に刺激を与えない。
- 室内や車内に蜂が入ってきた場合は、窓を開けて出て行くのをそっと待つ。

## 刺されてしまったら

- ① 速やかになるべく低い姿勢で巣から遠ざかる。
  - ② 毒を市販の器具等で吸い出し、清潔な水で洗い流す。
  - ③ 腫れや痛みには、冷湿布や虫刺され軟膏等を塗る。
  - ④ 迅速に医療機関で手当てを受ける。
- ※アレルギー性症状は人によって異なりますが、次の刺傷には十分な注意が必要です。

## 市ではスズメ蜂の駆除を実施しています

初期の営巣であれば容易に駆除が出来ますので、巣を発見した場合は早めのご連絡をお願いします。  
※農地や山林等て人に被害を与える恐れのない場合は駆除の対象外です。  
また、みつ峰等は駆除の対象外です。

### ■受付先■

すぐ対応課 ☎52-4919 市民部 環境課 ☎52-1111

各総合支所市民福祉課

山 方 ☎57-2121

美 和 ☎58-2111

緒 川 ☎56-3991

御前山 ☎55-2112

